

---

# 言葉の魔法

鈴夜 音猫

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

## 【小説タイトル】

# 言葉の魔法

〔ZΠ-〕

N 3847 L

【作者名】

鈴夜  
音猫

【あらすじ】

今度は社会人同士の恋愛模様。

言葉は使い方次第です。

それではお楽しみください m(\_ \_) m

「めん、じゃない言葉をくださー

遅れてくると、こつも息を切らしてゐるあなた。

「「めん、待たせて」

ぜーぜーいと荒い息を繰り返しながら、ネクタイを弛める仕草にドキッとする。

でもそんなこと言つてやらない。

「うわー、手冷た…どつか入つてればいいのこ…」

春先とはいえまだ夜は冷えるから、私の手は冷たくて。

それに気付いたあなたはすぐに息を吹き掛けで温めてくれる。

「ホント」め…

言いかけたあなたの唇に人差し指を押し当てる。

「う」リ笑つて、あなたは気付いたようで皿を細めた。

「待つてくれてありがと」

そう言って微笑むあなたが私は何より好きなの。

だから”ごめん”よりも”ありがとう”をください。

【End】

## （後書き）

ここまで読んでいただき、ありがとうございます(\*^-^\*)

今回のテーマは”ありがとう”でした。

ごめん、と謝られて悪い気はしませんが、何だか次がやりにくい気がして…

作者の意見としては「待っててくれてありがとうございます」と言った方がお互い気持ち良いかと思います。

笑顔で帰ろう！みたいな

謝るのも大事ですが、ずっと謝つてると信憑性なくなりますよね。まあ、感謝の言葉も同じですが。

どちらもバランスよくほどほどに。ですね

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3847/>

---

言葉の魔法

2011年1月27日08時02分発行